

Ⅰ期 テーマ「春の自然に触れ、土や虫、植物と仲良くなろう」

取組内容

- 園庭で蟻や蝶、ダンゴ虫などの虫探しを楽しみ
図鑑や絵本で調べたりする
- 鉢の下したにいる貝殻をまとった虫をみつけ
インターネットで調べ、大きさや色や生態に興味を持つ
- 果物の種をきっかけに、種に興味を持って
色々な植物の種に興味を持つ

取組の様子

- 春の天気の良い日は、戸外遊びが盛んになり
園庭の樹の根元や鉢の下、畑の周りにはいる虫や
蟻探しが恒例になっている。
- 玄関前の大きな鉢の下に巻貝沢山落ちていたのに
気付いた子ども達。貝殻集めをしているとの貝の中
図鑑をみたり、インターネットで調べたりして、煙管貝と
言う虫であることがわかった。それからは、煙管貝を
園庭中で見つけ、大きさを比べたり、色の違いを
発見したりしていた。
- 蟻も活動している場所によって大きさや色の違いが
在ることに気付いて皆で情報を教え合ったり、集め
たりを楽しんでいた。

活動の様子(写真)



2期 テーマ「夏の自然に触れ、水の大切さや食の大切さを知ろう」

取組内容

- 夏野菜を育てるために、土作り、種まきをする
- 種の種類や色、形、大きさの違いを図鑑やインターネットで調べる
- 災害時の話を聞き、水の脅威を知る
- 非常食の試食をする事で、災害の備えについて話し合う

取り組みの様子

- 種に興味を持った子ども達は、夏野菜を育てるのに種まきから始めたいと種を買ってきてもらう。
- 種の形や色、大きさの違いや種類の多さに驚き、さらに興味関心が膨らみ、図鑑やインターネットで調べる。
- 野菜作りに詳しい大人に話を聞きながら、土作りから取り組む。土の中の虫にも興味が深まり、園庭中の虫探しが始まる。煙管貝に続く初めて見る虫との出会いに感動し小さい子どもたちに調べた事を教えたり話したりしている。
- 水遊びを楽しむ中で、水害の話を聞く機会があり、災害時の水の脅威や水不足事は水の有難さ、大切さを知る。また、災害時の備えとして非常食がある事を知り、災害について調べたり、話を聞き、非常食の試食も行った。

活動の様子



3期 テーマ「秋の自然に触れ、生産学習や体験学習などを通して
自然のサイクルや、色々な物のリサイクルの面白さを知ろう」

取組内容

- マルチ栽培をした畑で芋掘りを体験する。
マルチのビニールや蔓も自分達で除く作業から体験をする。
- プラスチックのゴミについて知る。ゴミもリサイクルする
事によって、新しい資源になることを知る。
- 故意に捨てたわけではないが、ゴミが海に流れ着いて
海の生き物に被害を及ぼす事を知る。
- 海の生き物の生態に興味を持ち、水族館へ行く。

取組の様子

- 植物は、種だけでなく、蔓が伸びて成長する芋にも
興味が増し、土の中でどの様に成長していくのか調べていた。
毎年恒例の芋掘りでは、マルチのビニールや蔓も伸びた状態で
行い、苦労しながら芋掘り体験をした。
- 畑の土は黒くて、柔らかく、沢山の虫が生活していたり、雑草が
生えやすい。その雑草が生えないように黒いビニールを張って
芋の成長を雑草から守り、成長を促すマルチという作業も知る。
- マルチのビニールを剥がしたり、土の中の蔓は、横に長く根を張り、
それを引っ張るのは、大変な作業だった。根を張る事で、栄養を
たくさん取り込み芋が太く大きく甘い美味しい芋になる事を実感した。
- 私たちの生活で出るプラスチックのごみは、まわりまわって
海に運ばれる。海の生き物が、海中のごみで怪我をしたり、餌と
間違えて食べてしまったりして、病気になることを知った。
ゴミは、分別して始末したり、リサイクルして活用できることも学んだ。
- 海の生き物がどのように生活しているのか、生態にも興味を持ち
図鑑で調べたり、実際に水族館に出かけて観察した。

活動の様子



4期 テーマ「冬の自然に触れ、昔から伝わる伝承遊びや昔の人の暮らしを知り、これからも自分たちに何が出来るか考えてみよう」

取組内容

- 餅つき誕生会の行事を通して、杵と臼で餅をついたり、園庭に釜土を作る様子を見て、昔の人たちが、薪で火を焚いたり、餅をついて保存食を作る暮らしを知った。
- 桜島の畑で出来る桜島大根の成長の様子を映像配信で見ると同時に農家の畑の野菜の種類や葉の形や色大きさの等の違いを学び、収穫した大量の野菜を生で保存するだけでなく干して乾燥させたり、醤油漬けにしたり保存できるように工夫をしていることを知った。
- 伝承遊びでは、年齢を問わず独楽や羽子板、お手玉などの遊びを楽しみ、親から子へ、年長から小さい子どもへ遊び方を伝えて、皆でルールを守り、仲良く時には勝負して楽しんでいたことを知った

取組の様子

- 餅つきでは、白米ともち米の違いを実際に見たり、園庭の釜土で蒸す道具を観察したりして、自分達の生活とは違う事に関心をもって話していた。餅つき機での餅の出来る様子や出来上がった餅を取り上げ、小さな餅に切り分ける様子に歓声を上げていた。つきたての餅の柔らかさや美味しさに大満足でほおばっていた。
- 桜島大根の収穫では、桜島の畑と保育園の畑の大根を比較して、大根の大きさを図ったり重さを比べたりした。また、大根にはそれぞれ名前を付けていた。また、少しずつ、切り分けて家庭に持ち帰り、料理をして各家庭で試食した。
- 自由時間になると、独楽や羽子板で遊ぶ姿が多く見られた。

活動の様子

